

科目名称：信州大学農学部公開森林実習「木材工学演習」

1 単位，標準履修年次：全国の大学生，2年生以上

担当教員：細尾佳宏，末定拓時，小林 元，宮本裕美子

実施時期：令和6年9月3日（火）～9月6日（金）

集合時刻：令和6年9月3日（火）13：00

定 員：10名程度

※応募者多数の場合は選考があります。

対象学生：全国の大学生，2年生以上

集合場所：信州大学農学部 F棟1階 木材加工実習室
〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304

問合せ先：信州大学農学部総務グループ附属施設担当

Tel：0265-77-1318 Fax：0265-77-1315

Email：afc_infor@shinshu-u.ac.jp

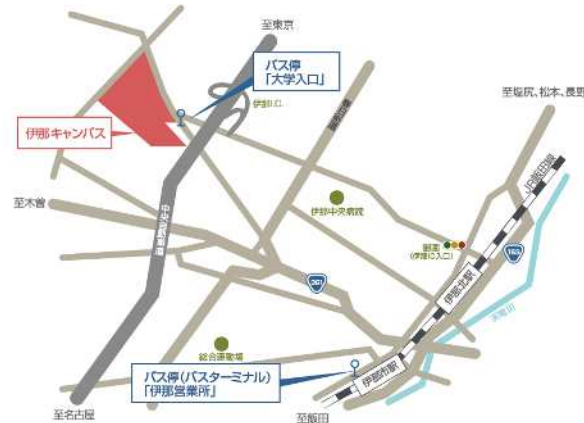
実施場所：信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター（AFC）

構内ステーション

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/campus.php>



構内ステーション地図：



実習課題：各種の木材加工の道具・機械を用いて演習林の間伐材を加工し，一定の構造物（ベンチ）を作製します。そして，実際に木材に触れながら，木材加工の基礎的な手法を習得するとともに，樹木が生命活動によって生産する生物材料の木材について構造と性質を理解することを目指します。

実習が掲げる SDGs の目標：

木材工学演習では，木材加工とベンチやテーブルの作成を通じて，製材加工業の経営と木工にかかわる人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用と，木材利用によるイノベーションの推進について考えることで，SDGsの目標8【経済成長と雇用】，目標9【インフラ，産業化，イノベーション】を身近な問題として考えます。間伐材の利用を通じて持続可能な森林の経営，産業化の促進を考え，また，木材を製品化することによる木材の炭素貯蔵効果を体験することで，SDGsの目標13【気候変動】，目標15【陸上資源】の課題解決に取り組む意識を高めます。

実習内容：9/3（火）安全教育，木材の構造と性質に関する小講義，木工機械説明，製材デモンストレーション，製材・皮むき，自動かん加工，ベンチ見学，ベンチ図面作成
9/4（水）木取説明，手道具説明，スライド丸鋸説明，加工
9/5（木）電動工具の取扱説明，組立部材の加工の続き，本組み（脚部，座面）
9/6（金）本組み（背もたれ，肘掛け），仕上げ加工，塗装工程の説明，作製したベンチの塗装，レポート課題の説明，総括，授業アンケート実施

※都合により作製する構造物が変更になる場合があります。
※台風、地震等のやむを得ない事情によって、実習中止もしくは日程変更になる可能性があります。

参加費用：食費，宿泊費として8,000円
※初日のガイダンス前に徴収します。なお集合場所までの旅費は自己負担になります。

宿 泊：手良沢山ステーション宿舎^(注1)

提出書類：自大学の学務（教務）担当者とは相談の上、下記の書類を提出してください。
下記、IとIIの受入身分の違いによって提出書類が異なるのでご注意ください。
※受入身分について等、不明な点がある場合は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

I. 単位互換協定の協定校の学生等で特別聴講学生となる場合

以下6点の書類を所属大学・学部の学務（教務）係等へ提出してください。

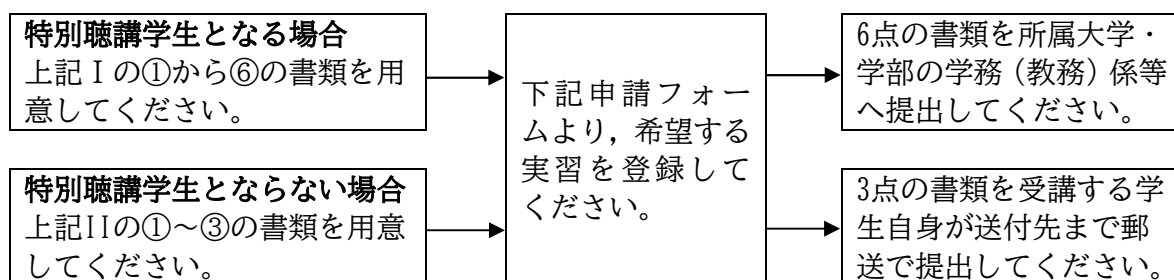
- ①依頼書（履修希望学生の所属大学学部長から信州大学農学部長へ）
 - ②履修願（履修希望学生から信州大学農学部長へ）
 - ③申告書（履修希望学生から所属大学学部長へ）
 - ④受講志望理由書（別紙）
 - ⑤学生教育研究災害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書の写し
 - ⑥成績証明書
- ※書類は、所属大学・学部の学務（教務）係等にお問合せください。

II. 特別聴講学生とならない場合

以下3点の書類（①②は、下記URLよりダウンロード）を希望学生自身が送付先まで提出してください。ただし指導教員、クラス担任等の押印が必要です。

- ①申込書
 - ②受講志望理由書
 - ③学生教育研究災害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書の写し
- ※所属大学によっては、正課ではない授業には保険が適用されない場合がありますのでご確認ください。

申込方法：下記に従って申し込んでください。



※申請フォームおよび様式ダウンロードURL：

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/>
（令和6年度「公開農場実習」受講生募集のお知らせ内のリンクをクリック）



書類送付・お問い合わせ先：

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部総務グループ附属施設担当
Tel：0265-77-1318 Fax：0265-77-1315 Email：afc_infor@shinshu-u.ac.jp
※送付の際には、封筒の表に「公開森林実習受講申込書在中」と朱書き願います。

提出締切：I，IIとも令和6年7月5日(金) 信州大学農学部必着

受講許可：書類の提出後、受講の可否について本人に通知します。

履修上の注意事項：

I. 特別聴講学生となる場合：

修了者には信州大学農学部から所属大学・学部の学務（教務）宛に単位修得証明書を発行します。

II. 特別聴講学生とならない場合：

修了者には「修了証」を発行します。その書類を持って自大学で単位の認定を希望する学生は事前に自大学学務担当係等で確認してください。

受講にあたっての注意事項：

◎風邪の症状，発熱，倦怠感など体調に異変を感じた場合は，無理をせずキャンセルしてください。

※キャンセル連絡先：信州大学農学部総務グループ附属施設担当 TEL：0265-77-1318
（実習前日（土日を含まない）13時まで）

◎受講前に必ず安全の手引きをご確認ください。

令和6年度安全の手引きは下記 URL および右の QR コードからご覧いただけます（PDF ファイル/12,572KB）。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/680c2d9b1c42d3b63d1411c301ec99f.pdf>



その他特記事項：

◎食事

1日目の昼食は各自で用意してください。2日～4日目の昼食はお弁当，ケータリングなどで対応いたします。2日目～4日目の朝食，1日目～3日目の夕食は自炊します。

◎欠席について

- ・欠席する場合は，1週間前までに農学部総務グループ附属施設担当まで申し出てください。
- ・直前にやむなく欠席・遅刻する場合は，各回演習の前日（土日を含まない）13：00までに信州大学農学部総務グループ附属施設担当に連絡してください。

キャンセルポリシー：

実習前日および実習期間中のキャンセルについては参加費用全額を支払っていただきます。

なお，台風，地震等のやむを得ない事情によって実習中止になった場合はその限りではありません。

注1：手良沢山ステーション宿舎に石鹸，シャンプー，タオル等のアメニティ用品はありません。また施設内に自動販売機はありません。アメニティ用品，常備薬等は各自ご用意ください。

宿泊施設の設備については下記をご覧ください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/terasawayama.php>